

科目名称	地域に暮らす人々と健康	学年学期	単位数	時間数
		1 学年 前期	1	30
担当教員	大北米香	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

看護の対象者となる人々が地域でどのような暮らしを送っているか、暮らしと健康の関係について生活者の視点から理解する。

【2】学習目標

1. 自分とクラスメイトの暮らしから、暮らしに影響する要因について考えることができる。
2. 暮らしの多様性を述べることができる。
3. 地域はさまざまな特徴をもち、暮らしに影響していることを述べることができる。
4. 学校の所在する地域に目を向けて、地域の特性を述べることができる。
5. 健康障害が生じて、安心して地域で暮らし続けるための課題を考えることができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	ガイダンス 看護として人の暮らしをみる意義	講義
2	人の暮らしについて考える	グループ演習
3	暮らしと地域(1)	講義
4	暮らしと地域(2)	グループ演習
5	暮らしと地域(3)	グループ演習
6	暮らしと地域(4)	グループ演習
7	学校の所在する地域を理解する(1)	グループ演習
8	学校の所在する地域を理解する(2)	グループ演習
9	学校の所在する地域を理解する(3)	グループ演習
10	学校の所在する地域を理解する(4)	フィールドワーク
11	学校の所在する地域を理解する(5)	フィールドワーク
12	学校の所在する地域を理解する(6)	グループ演習
13	学校の所在する地域を理解する(7)	グループ演習
14	学校の所在する地域を理解する(8)	グループ演習
15	筆記試験・まとめ	試験

【5】評価方法

筆記試験 40%，個人レポート 30%，グループワーク・プレゼンテーション 30%で総合的に評価する。

【6】教科書

河原加代子：系統看護学講座 専門分野 地域在宅看護論 1 地域・在宅看護の実践（第6版）医学書院 2023

【7】参考書

担当教員から随時紹介する。

【8】受講生へのメッセージ

私達が住んでいる愛媛県、学校周辺地域について関心を持ち、データやフィールドワークを通して地域の特性が人々の暮らしや健康にどのように影響しているか、一緒に学びましょう。